

2022年7月15日

一般財団法人Rubyアソシエーション

1. 新試験概要

【スケジュール】

旧試験の予約受付終了 2022年9月27日

新試験の予約受付開始 2022年9月28日

旧試験の配信終了 2022年9月30日

新試験の配信開始 2022年10月3日

【新試験名称】

Ruby 技術者認定試験

(Ruby Association Certified Ruby Programmer Gold version 3)

(Ruby Association Certified Ruby Programmer Silver version 3)

新試験においてもGoldの認定はGold、Silver両方の試験に合格することが要求されます。

【対象Rubyバージョン】

Ruby 3.1.x

【試験内容】

試験時間、試験方法、問題数、合格ライン、出題範囲、試験費用、試験配信ベンダーに関して旧試験からの変更はございません。旧試験の詳細は以下からご覧ください。

<http://www.ruby.or.jp/ja/certification/examination/version3>

【旧試験合格者有効期限】

新試験発表後も、旧試験の合格者に対して資格の有効期限は特に設けません。ただし、履歴書等への記入方法については、新旧での区別を致します。詳細についてはRubyアソシエーションのウェブサイトにてご確認ください。

【発行済みバウチャーの取扱い】

2022年10月3日以降も有効な発行済みバウチャーは新試験で引き続きご利用いただけます。

2.Ruby アソシエーション認定事業者プログラムの登録要件変更

試験配信に伴う認定登録事業者プログラムの「制度変更」はございません。ただし、2023年4月以降、「新規」での認定登録事業者への申し込みに際しては新試験合格者を登録要件とさせていただきます。既に登録済みの認定登録事業者は、特に更新手続きも必要なく試験改訂後も、引き続き認定登録事業者として、名称、ロゴの使用が許可されます。

■Ruby アソシエーション認定システムインテグレータープログラム

1.新規で申請する場合

2023年4月以降

5名以上のRuby Association Certified Ruby Programmer（以下、「認定プログラマ」）が正社員として所属していること。ただし、最低3名はRuby Association Certified Ruby Programmer version 3(以下、「認定バージョン3プログラマ」）であること。

2024年4月以降

5名以上の認定バージョン3プログラマが正社員として所属していること。

2.既にRuby アソシエーション認定システムインテグレータープログラム登録事業者の場合

5名以上の認定プログラマが正社員として所属している。

(現行の登録要件からの変更はなし。ただし、現登録者の新試験合格を推奨する。)

*上記のいずれも、認定システムインテグレーター種別(認定 Gold、認定 Silver)とその登録条件についての変更はございません。種別の詳細と登録条件はご利用規約の第3条をご覧ください。

■Ruby アソシエーション認定教育機関

1.新規で申請する場合

2023年4月以降

- ① 2名以上の認定バージョン3プログラマが正社員として所属している。
- ② 年間2回以上の技術者認定試験の講習会を実施する。
- ③ Ruby 技術者認定試験のプロモーションに協力する。

2.既にRuby アソシエーション認定教育機関登録事業者の場合

- ① 2名以上の認定プログラマが正社員として所属している。
 - ② 年間2回以上の技術者認定試験の講習会を実施する。
 - ③ Ruby 技術者認定試験のプロモーションに協力する。
- (②を除き、現行の登録要件からの変更はなし。ただし、現登録者の新試験合格を推奨する。)

*上記のいずれも、認定教育機関種別(認定 Gold、認定 Silver)とその登録条件についての変

更はございません。種別の詳細と登録条件ご利用規約の第3条をご覧ください。

■Ruby アソシエーション認定サポート事業者プログラム

1.新規で申請する場合

2023年4月以降

- ① 2名以上の認定バージョン3プログラマが正社員として所属している。
- ② Ruby のサポートサービスを提供している。

2.既に Ruby アソシエーション認定サポート登録事業者の場合

- ① 2名以上の認定プログラマが正社員として所属している。
- ② Ruby のサポートサービスを提供している。

(現行の登録要件からの変更はなし。ただし、現登録者の新試験合格を推奨する。)

*上記のいずれも、認定サポート事業者種別(認定 Gold、認定 Silver)とその登録条件についての変更はございません。種別の詳細と登録条件ご利用規約の第3条をご覧ください。

■認定クラウドサービス事業者プログラム

1.新規で申請する場合

2023年4月以降

- ① 2名以上の認定バージョン3プログラマが正社員として所属している。
- ② ユーザが登録したアプリケーションを ISO/IEC 30170 に適合する処理系上で動作させることができるサービスを提供している。

2.既に Ruby アソシエーション認定クラウドサービス登録事業者の場合

- ① 2名以上の認定プログラマが正社員として所属している。
- ② ユーザが登録したアプリケーションを ISO/IEC 30170 に適合する処理系上で動作させることができるサービスを提供している。

(現行の登録要件からの変更はなし。ただし、現登録者の新試験合格を推奨する。)

*上記のいずれも、認定クラウドサービス事業者種別(認定 Gold、認定 Silver)とその登録条件についての変更はございません。種別の詳細と登録条件ご利用規約の第3条をご覧ください。

3.ご利用規約の変更について

各認定事業者プログラムのご利用規約、第11条「規約の変更について」にもとづいて、認定登録事業者の登録要件の変更を行います。新試験配信前に更新予定です。つきましては、Ruby アソシエーションウェブサイトをご確認いただけますようお願い致します。